

7 その他全般的事項

<日本医科大学大学院 医学研究科 医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 日本医科大学学位規則	①学位記の体裁を変更し、学位規則を一部改正した。 ・和文のみで記載していた学位記を英文と和文で記載することとした。 新規則（資料1）及び新旧対照表（資料2）を添付した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

任期教員評価委員会が設置されている。

【任期教員評価委員会規則 平成18年12月1日施行）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

任期教員評価委員会 平成28年6月22日、12月8日、平成29年1月31日に実施した。

c 委員会の審議事項等

- ・ 実施に関する方針の決定に関する事項
- ・ 評価基準の作成に関する事項
- ・ 評価項目の作成に関する事項
- ・ 被評価者から提出された資料に基づく評価の実施に関する事項
- ・ 被評価者に対する評価結果の通知に関する事項
- ・ 被評価者からの異議申し立てに関する事項
- ・ その他委員会の運営に関する事項

内容：教育、研究に関する自己評価、上長評価をもとに、任期の中間時期及び最終年度に委員会が評価して各教員及び当該大学院教授フィードバックをしている。

② 実施状況

1. 医学教育のためのFDワークショップ

a 実施内容

教員（新任を含む）のための研修会として、「医学教育のためのFDワークショップ」を実施している。

b 実施方法

学外研修施設を利用し、1泊2日のワークショップを開催。

各分野の大学院教授等に1～2名の参加者（新任教員含む）を推薦願い、1回あたり30～35名の教員に看護師・医学部学生・大学院生等約10名を加え、学長、医学部長、学外からの招聘講師、スタッフら総勢60名以上で実施している。（例年：2回実施 ※平成28年度は1回のみ）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年10月1日・2日 於：セミナーハウス クロスウェーブ府中

参加者内訳：参加者47名（教員32名、臨床研修医3名、医学部学生12名）

主催者側17名（学長らコーディネーター、タスクフォース10名、運営スタッフ7名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

FDワークショップで作成した授業内容、e-Learning等の授業形態及び教授法等の成果を実際の授業科目に取り入れている。上記成果を基に、ウェブ上の学習支援システムを利用して、1年次の共通科目「医学研究概論」を順次e-Learning化しており、各講義の後に学生に対し授業評価アンケートを開始した。

II. SD研修会

【研修会開催趣旨】職種を問わず、大学の運営管理の向上に資することを目的とする

- (1) 開催日：平成28年8月12日（金）午後3時より
内容：近年の大学改革推進政策が目指すもの — 大学教育の質の補償の実現など—
会場：日本医科大学同窓会館2階 橋桜ホール
講師：筑波大学大学研究センター長 徳永 保 教授（元文部科学省高等教育局長）
参加者：学長1名、医学部長1名、教員9名、大学事務職員30名、ICT推進センター事務職1名
法人本部事務職7名、付属病院事務職1名、日本獣医生命科学大学事務職1名 合計51名
- (2) 開催日：平成28年8月23日（火）午後1時30分より
（第1部） 内容：厚生補導について
講師：日本医科大学 学生部長 大久保 公裕 教授
（第2部） 内容：学校法人会計基準改正に伴う計算書の概要について
講師：法人本部財務部
会場：日本医科大学 教育棟2階講義室2
参加者：教員2名、大学事務職員26名、TL0センター事務職3名、法人本部事務職員11名 合計42名
- (3) 開催日：平成28年11月18日（金）午後3時30分より
内容：職場のハラスメント対策
会場：日本医科大学 大学院棟地下2階 演習室3
講師：法人本部人事部人事課課長 金田 寛
参加者：教員1名、大学事務職員19名、TL0センター事務職2名、法人本部事務職員7名
日本獣医生命科学大学事務職2名 合計31名

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各講義の後に学生に対し授業評価アンケートを開始した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員や学生は、学修支援システムを通して、学生の授業評価を随時確認できる。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本大学院は、学校教育法及び大学院設置基準に基づき、医学の倫理並びに応用を教授研究し、医学の進展に寄与することを目指し、「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」を教育理念とし、学問分野を超えて高度化・多様化する医療動向を見据えた体系的かつ実践的な大学院教育を推進するために、46分野からなる6専攻を、3つの領域からなる1専攻に再編し、高度の医学研究体制を整えるとともに、本大学院の人材養成の目的である「医学領域の幅広い視野と豊かな人間性、高い倫理観と優れた研究能力を持つ医学研究者及び高度の専門知識と医療倫理を備えた愛と研究心を有する医師の育成」の実現を目的として設置した。

初年度である平成28年度の入学者は、定員には満たなかったが、社会人選抜による入学者は7名であり、社会人を含めた多様な人材の確保に務めた。29年度の入学者は40名、内社会人選抜による入学者は19名であり、入学者は増加傾向にある。体系的な教育を通して、医学領域の幅広い視野と豊かな人間性及び高い倫理観を涵養するために、共通科目を設置し、1年次の「医学研究概論」及び「実験研究手法基礎演習」を開始した。

社会人学生の受講の利便性等を考慮し、「医学研究概論」ではほぼ全ての講義をe-Learning化するなどの工夫を凝らし、教育の実質化を図るように努めている。

また、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)及び「入学受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)の策定及び運用に関するガイドラインを踏まえ、本学の3つのポリシーの見直しを行った。これらのポリシーについては、大学のホームページに掲載し、周知を図るとともに、入学者に対しても入学時ガイダンスにおいて改めてポリシーについて説明を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成29年3月 公表

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、関係大学、関係団体に各1冊を配布
- ・大学ホームページ上に公開予定(平成29年5月を予定)

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受け、「適合」と認定された。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期)

(29 年 10 月中 公表予定)